

Astra Tech Implant System®

The SmartFix® concept

アストラテックインプラントシステムEV

マルチベースアバットメントEV マニュアル・プロダクトカタログ



アストラテックインプラントシステム EVは、インプラント治療を提供する際の使いやすさと多様性を考慮してデザインされています。

このアストラテックインプラントシステムEVにおいても、独自のアストラテックインプラントシステムバイオマネジメントコンプレックスに基づき、長期的な辺縁骨の維持と審美性に優れた結果を実現することが証明されています。



アニメーション：
アストラテックインプラントシステムEVのSmartFix®
コンセプトのステップバイステップ

Astra Tech Implant System®

目次

はじめに - SmartFix® コンセプト	4
治療計画について	
治療前に考慮すべきこと	5
SmartFix® コンセプトに使用可能なインプラントラインアップ	6
マルチベースアバットメントEVのラインアップ	6
ステップバイステップ	
ステップバイステップ - インプラント埋入	7
ステップバイステップ - アバットメントの接続	8
ステップバイステップ - テンポラリーブリッジによる修復	10
ステップバイステップ - 最終補綴物の作製	12
オッセオスピードプロファイルEV	15
シムプラント コンピューターガイドッド インプラントトリートメント	16
患者固有のアトランティススープラストラクチャー (AS)	17
その他関連製品と補足	
ボーンリーマー EV	18
SmartFix® ガイド	19
ステップバイステップ - ベリフィケーション (確認用) ジグの作製	20
ステップバイステップ - マルチベースアバットメントEV, 17°/30°の最終固定	22
プロダクトカタログ	23
トルクガイド	29
索引	30

本マニュアルは、基本的な外科とインプラント治療のトレーニングを受けた医師または歯科医師が使用することを目的として作成されています。継続的な教育を通じてインプラント歯科学の最新のトレンドと治療法に遅れないようにすることが、歯科医師に求められます。

本マニュアルは、SmartFix® コンセプトを使用し最適な治療結果を得るために必要となる追加情報のみを記載しております。その他のすべての説明書またはインプラント埋入の完全な説明、およびアストラテックインプラントシステムEVならびにすべての必要なインスツルメントおよびコンポーネント用の補綴処置については、サージカルマニュアルの他、セメント、スクリューおよびアタッチメント固定式マニュアルおよびアストラテックインプラントシステムEVプロダクトカタログを参照してください。

全製品が、すべての市場で法的認可を受け、市販され、使用許諾を受けているとは限りません。最新の製品ラインアップにつきましては、最寄りのデンツプライシロナ インプラントにお問い合わせください。

カタログ・マニュアル中に記載されている™ および® は、米国連邦商標法に基づき記載されたもので、日本における登録商標を意味するものではありません。

お客様の読みやすさの向上のため、デンツプライシロナ インプラントでは本文中に® または™ を使用していません。ただし、デンツプライシロナ インプラントが商標権を放棄することは一切なく、いかなる記述もそれと反して解釈されるべきではありません。

製品イラストの縮尺は、実物と異なります。



はじめに - SmartFix® コンセプト

SmartFix コンセプトは、インプラント支持固定式の即時修復による、患者にとって費用や時間的な面からメリットのある治療です。最終補綴物は、患者固有のアトランティススーパーストラクチャーなどを利用することにより、固定式もしくは可撤式の補綴物で修復が可能です。

遠心に位置するインプラントに角度をつけて長いインプラントを配置することにより、利用可能な骨を最大限に生かし、骨増成およびオトガイ孔や上顎洞などインプラント治療において解剖学的に注意が必要な領域を大幅に回避することができます。臼歯部に位置するインプラントを遠心へ傾斜埋入することで、前歯部から臼歯部へ負荷を分散させ、また、カンチレバーを短くすることが可能になります。

生体力学的な測定によると、傾斜埋入されたインプラントは、補綴でサポートされた部分で、荷重分布にマイナスの影響をおよぼすことがないことが示されています。临床上、インプラントの傾斜埋入は長期的にみても安定した結果が報告されています。



SmartFix® コンセプト - 治療の負担を軽減

- 患者さんにとって治療時間の短縮になります。
- 外科、補綴に関するすべてのメンバーが加わることで個々の負担が減り、結果的に質の高い治療が計画できます。
- 補綴主導型の治療により審美的な結果を得ることができます。
- 手術当日に患者さんはテンポラリー義歯を装着して帰ることが可能です。
- 補綴物との接合部が1種類であるため、複雑な修復作業を軽減できます。
- シンプルな操作が結果的にケアタイムを減らします。
- コストを抑えることで、患者さんに受け入れやすい治療の提案ができます。



治療前に考慮すべきこと

SmartFix コンセプトは、主に最低4本のインプラントでスクリー固定もしくはアタッチメント固定による義歯を用いた無歯顎治療の即時修復を目的としたコンセプトです。臼歯部にあたるインプラントは17°もしくは30°のマルチベースアバットメントEVを使用して、通法どおりの術式で傾斜埋入します。

- 治療に関わる臨床医は、個々のケースにおいて機能させる時期を決定するために、骨質および骨量、初期固定、補綴デザインと負荷の状況を慎重に評価する必要があります。
- すべてのマルチベースアバットメントEVは、25Ncmのトルクで締め付けることが必要ですが、暫間補綴に関しては、15Ncmの低いトルクで装着してください。適切な治療期間後、ストレートおよびアングルのマルチベースアバットメントEVともに25Ncmのトルクで締め付け、アバットメントスクリーにより固定され、確実にプレロードがかかっていることが必要です。もし口腔内の状況に不安があるようでしたら、ヒーリングアバットメントもしくはカバースクリーを装着して、待時することをお勧めします。

- 臼歯部のインプラントは、スクリーアクセスホールが上部構造の咬合面に位置するよう埋入を計画します。
- 抜歯窩は、完全に搔爬する必要があります。可能であれば、抜歯窩と抜歯窩との間に埋入することをお勧めします。
- 手術部位の状況によりますが、暫間修復用の新しいデンチャーを外科手術の同日に装着できるよう予め製作しておくことをお勧めします。
- 臼歯部に傾斜埋入するインプラントは、既存骨の状態に応じて可能な限り径が大きく長いインプラントを使用してください。
- 両側のカンチレバーは、1歯分の延長まで、またブリッジは最大12歯分までとしてください。
- 即時修復用ブリッジは、状態がよく十分修正が可能であれば、既存のデンチャーを使用することが可能です。
- 最終補綴物は、審美的および機能的に安定した結果を得るために、メタルフレームによる12歯分のブリッジを作製してください。

低いトップコーンと歯肉部の高さ - 補綴作製に十分なクリアランスが取れます。トップコーンの角度21° - インプラント同士の平行性が悪くてもブリッジに装着が可能です。

補綴物との接合部が1種類であるため、在庫の負担が軽減できます。

ナロー形状のアバットメントデザインは、辺縁骨の形成の必要性を軽減し、アバットメントの装着を簡便にします。アバットメントは2ピース構造で、フルスレッドになっているためすべてのアバットメントヘッド周囲がアバットメントボディーの全面でサポートされ、十分な強度で上部構造をブリッジスクリーで固定することができます。

マルチベースアバットメントEVは、ストレートタイプと17°と30°のアングルタイプがあり、また、インデックス付きとインデックスなしのアバットメントがあります。それぞれ歯肉高さに合わせた異なった高さのアバットメントをラインアップしておりますので、さまざまな臨床ケースに対応できます。3.6, 4.2, 4.8のオッセオスピードEVと4.2, 4.8のオッセオスピードプロファイルEVに装着可能です。

マルチベースアバットメントEVは、フレキシブルなプラスチック製ホルダーにプレマウントされており、アバットメント装着の操作を簡単に行えます。



SmartFix® コンセプトに使用可能なインプラントラインアップ

オッセオスピードEVインプラントは、スペースおよび骨量が限られた状況など、どのような症例にも適応できるようにさまざまな形状、直径や長さをご利用いただけます。各インプラントアバットメントの接合部のサイズには、システムを通じて一貫して使用される特定のカラーコードが割り当てられ、色で識別できるようになっています。

注意: オッセオスピードプロファイルEVのインプラントとコンポーネントには「P」のマークがついています。以下のアストラテックインプラントシステムEVがSmartFixコンセプトで使用できます。

オッセオスピードEVインプラント

- オッセオスピードEVストレートインプラント
直径: 3.6 S, 4.2 S と 4.8 S 長さ: 6mm ~ 17 mm
- オッセオスピードEVコニカルインプラント
直径: 4.2 C と 4.8 C 長さ: 8mm ~ 17mm

オッセオスピードプロファイルEV

- オッセオスピードプロファイルEVストレートインプラント
直径: 4.2 PS と 4.8 PS 長さ: 8 mm ~ 17 mm
- オッセオスピードプロファイルEVコニカルインプラント
直径: 4.2 PC と 4.8 PC 長さ: 8mm ~ 17 mm

オッセオスピードEV インプラント



オッセオスピード プロファイルEV




マルチベースアバットメントEVのラインアップ

オッセオスピードEVインプラントへ装着する場合

種類: ストレート, 17° と 30°

インプラント直径: 3.6 4.2 4.8

垂直高さ: 1.5, 2.5, 3.5

装着オプション:  インデックス付きアバットメントは6か所に固定されます。インデックスなしアバットメントは任意の位置で固定されます。


 インデックスなしアバットメントは任意の位置で固定されます。

オッセオスピードプロファイルEVへ装着する場合

種類: ストレート, 17° と 30°

インプラント直径: 4.2 4.8

垂直高さ: 1.5, 2.5, 3.5

装着オプション:  インデックスなしアバットメントは任意の位置で固定されます。

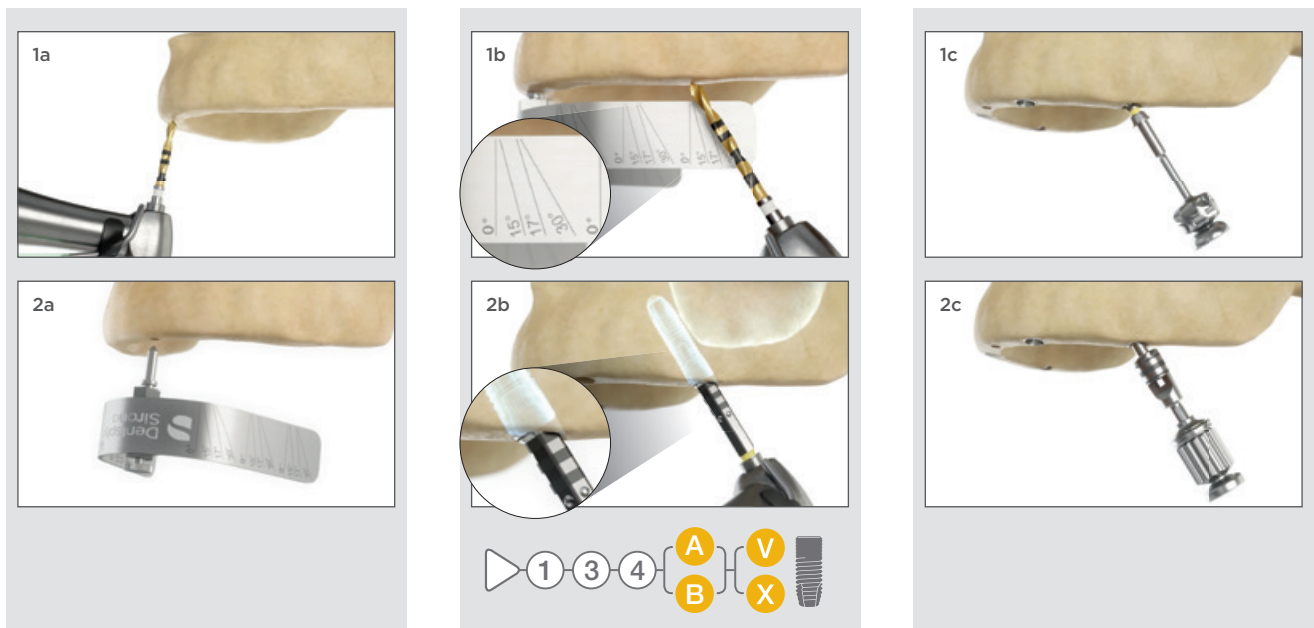


注意: いくつかのマルチベースアバットメントEV用の補綴コンポーネントには、他の類似するアストラテックインプラントシステム用補綴コンポーネントと区別するため、グループやレーザーマーキングが付いています。

ステップバイステップ - インプラント埋入

以下ステップバイステップは、上顎にオッセオスピード EV4.2インプラントを使用したケースで説明しています。

インプラント埋入



スマートフィクスガイドの使用 (オプション)

- フラップを開けたあと、スマートフィクスガイドを装着するための骨形成を行います。
- 上顎の中間地点に1-ツイストドリルEV Ø1.9で11mmの深さまで形成します (1a)。
- ガイドは予め口腔外で形を整えてください。
- 形成窩にガイドを装着します。- ガイド上のラインが計画されたインプラント埋入の角度の目安となります (2a)。

インプラント埋入

- 予め計画された上顎洞に影響しないインプラント埋入角度を確認し、ドリルのスタート位置を確定します (1b)。
- インプラントを準備します。ガイドで埋入角度を確認しながら、適切な深さまでドリリングします。
- オッセオスピードEV4.2 Sの埋入プロトコルに従ってドリリングします。
- 近心側でインプラントのトップを骨頂レベルまで埋入します (2b)。その際、インプラントの遠心部は骨縁下に位置します。

注意：即時暫間修復治療での最低限必要な締付トルクに関しましては、「治療前に考慮すべきこと」のセクションをご確認ください。

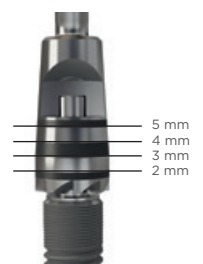
注意：詳しいドリリングのプロトコルに関しましては、外科マニュアルをご参照ください。

すべてのドリルは十分な注水を行いながら最高速度1500rpm以下で行ってください。

ボーンリーマー EV (オプション)

- アパットメントを装着する際に、インプラント上部の骨が干渉する場合はボーンリーマーを使用してください。
- ボーンリーマーを使用する際は、インプラント直径に合ったボーンリーマーガイドをヘックスドライバーを使用して、手指で装着してください (1c)。
- 適切なボーンリーマーをドライバーハンドルへ装着します。
- ボーンリーマーをボーンリーマーガイドに装着し、注水下で回転させます (2c)。モーターを使用する場合は、コントラアングルにボーンリーマーを装着し、注水を行いながら最高速度100rpm以下で行ってください。
- 形成後、ヘックスドライバーを使用してボーンリーマーガイドを取り外してください。

注意：ボーンリーマー上のデプスマークラインは、インプラント頂からデプスマークラインまでの長さを示します。ボーンリーマーガイドはリーマーのストッパーの役割にもなります。



ステップバイステップ - アバットメントの接続

以下アバットメント接続のステップバイステップは、上顎にマルチベースアバットメントEVを使用したケースで説明しています。

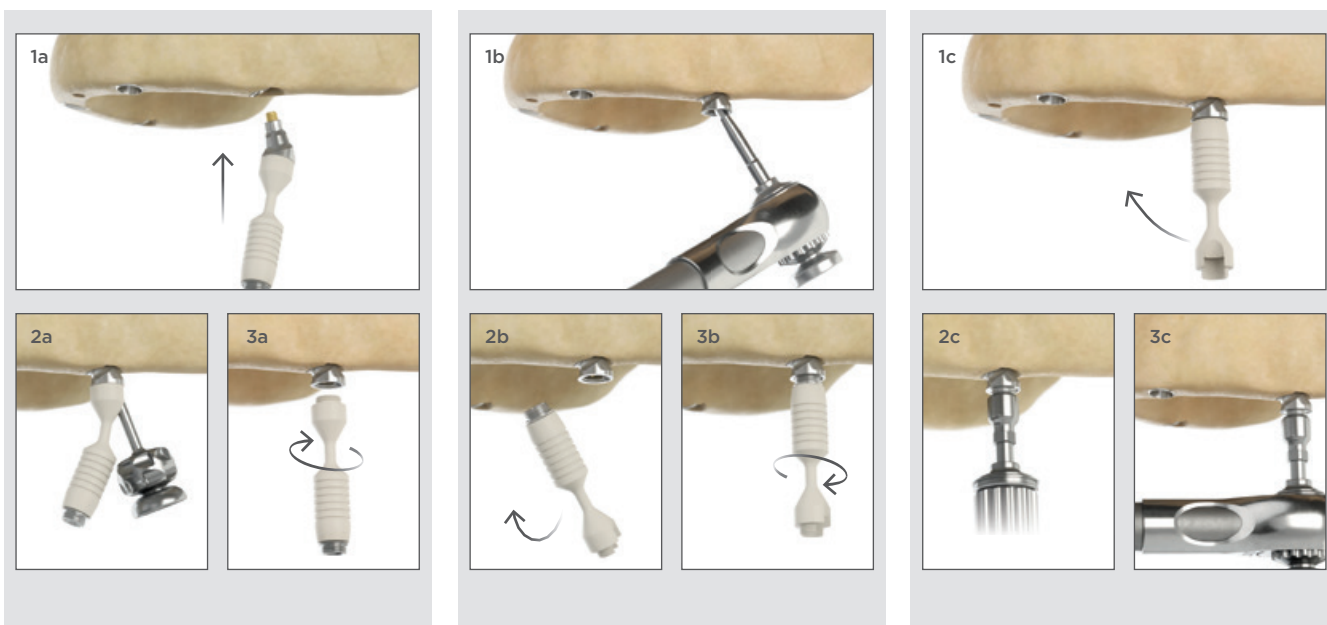
マルチベースアバットメントEV
30°および17°



滅菌済のプリスター包装にて
発送されます。



アバットメントの接続 - マルチベースアバットメントEV 30°



アバットメントボディー

- 軟組織および埋入角度に応じて適切なマルチベースアバットメントEVを選択します。アバットメントを回転させながら、計画したアバットメントの向きを確定します (1a)。
- フレキシブルなホルダーは、接続しやすいように曲げることができます。
- 最初にマニュアル用のヘックスドライバーでアバットメントを固定します (2a)。
- 反時計周りにホルダーを回転させてアバットメントボディーから外します (3a)。

アバットメントボディー / ヘッド

- 補綴用ドライバーハンドルにヘックスドライバーを装着し、トルクレンチEVを使用して推奨トルク (25Ncm) でアバットメントスクリューを締め付けます (1b)。
- ホルダーを上下に180°回転させます (2b)。
- ホルダーを時計回りに回転させ、反対側に装着されていたアバットメントヘッドをアバットメントボディーに接続します (3b)。

アバットメントヘッド

- パチンと折るようにホルダーを取り外します (1c)。
- マルチベースドライバー EVを使用して、最初に手指でアバットメントヘッドを固定します (2c)。
- 補綴用ドライバーハンドルにマルチベースドライバー EVを装着し、トルクレンチEVを使用して推奨トルク (25Ncm) でアバットメントヘッドを締め付けます (3c)。

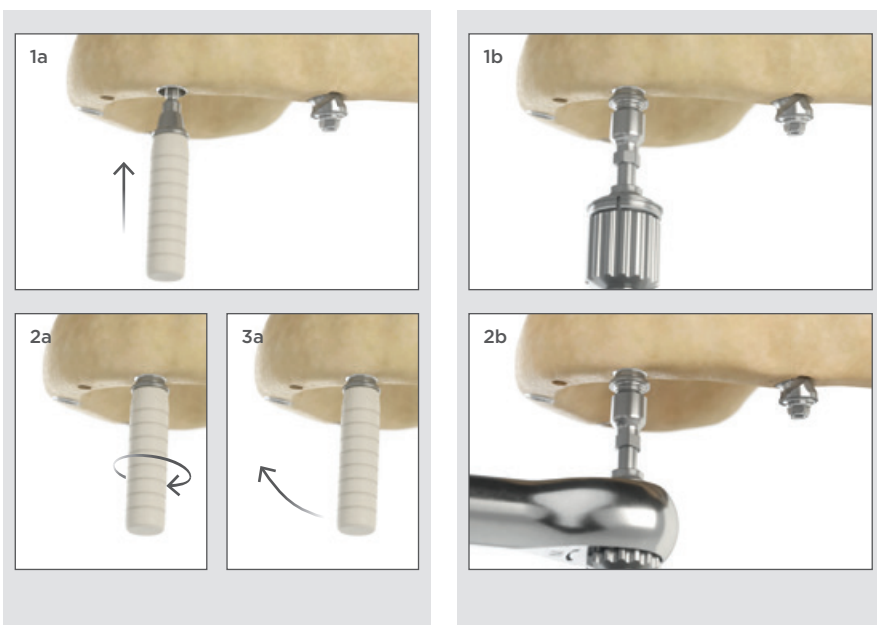


マルチベースアバットメントEV

滅菌済のプリスター包装にて
発送されます。



アバットメントの接続 - マルチベースアバットメントEVストレート



アバットメントの接続

- プラスチック製のホルダーに装着されたアバットメントをピックアップします (1a)。
- マルチベースドライバー EV を使用して、最初に手指で固定します (1b)。
- 手指でホルダーを回転させてアバットメントを固定します (2a)。
- 補綴用ドライバーハンドルにマルチベースドライバー EV を装着し、トルクレンチ EV を使用して推奨トルク (25Ncm) でアバットメントを締め付けます (2b)。
- パチンと折るようにホルダーを取り外します (3a)。



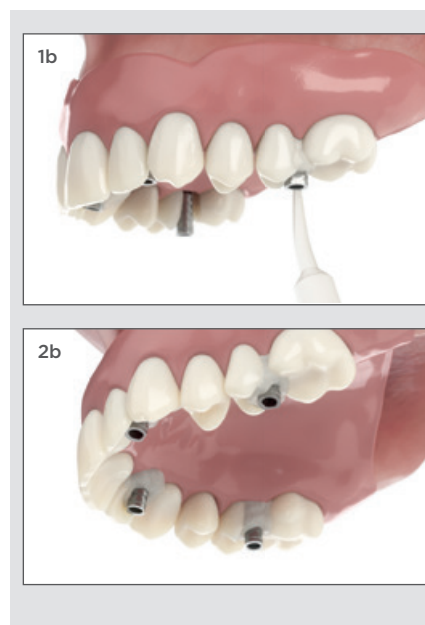
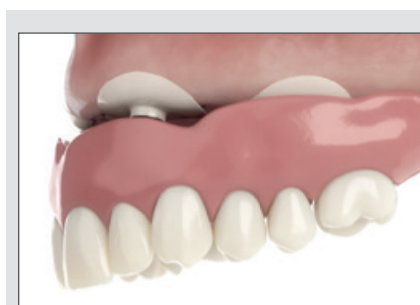
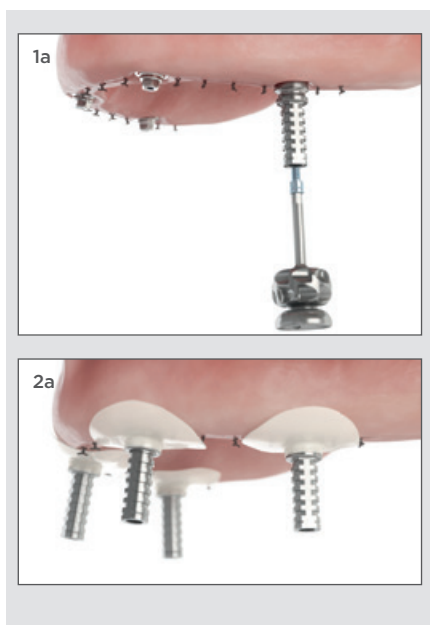
ステップバイステップ

- テンポラリーブリッジによる修復

以下のテンポラリーブリッジ修復のステップバイステップは、既存デンチャーを使用したケースで説明しています。

切開による裂傷部の保護

シンコーンキャリングスリーブ (アンキロスインプラントシステム製品) やラバーダムをご使用ください。



マルチベースEVテンポラリーシリンダー

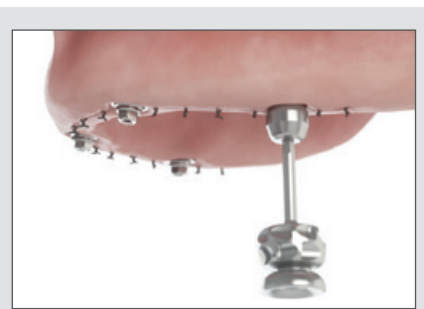
- アバットメント装着後、フラップを閉じ縫合します。
- テンポラリーシリンダーをマルチベースEVブリッジスクリューでヘックスドライバーを使用して手指で固定します (1a)。
- 切開による裂傷部をレジンから保護するためラバーダムやシンコーンキャリングスリーブ (アンキロス製品) などを装着してください (2a)。

デンチャーの調整

- デンチャーがシリンダーに干渉しないよう、穴を開けて、粘膜上に装着してください。
- デンチャーに穴を開けるもう一つの方法として、マルチベースEVヒールキャップをアバットメントへ装着する方法があります。
- シリコン印象材を使用してデンチャーでヒーリングキャップの印象採得をします。
- 印象採得後、ヒーリングキャップにあたる部分に穴を開けてください。

テンポラリーシリンダーのデンチャーへの固定

- テンポラリーシリンダーを常温重合レジンでデンチャーへ固定してください (1b)。
- レジン硬化後、ブリッジスクリューを緩めてデンチャーを外してください (2b)。



マルチベースEVヒールキャップの装着

- ヒールキャップをヘックスドライバーを使用して、手指による軽い力 (5-10Ncm) で装着します。

デンチャーの調整

- テンポラリーシリンダーをデンチャーに合わせてカットします (1a)。
- デンチャーの口蓋を削り、頬側のベースプレート进行调整します (2a)。
- レジンで粘膜側の空洞を埋めて、メンテナンスがしやすいよう調整します。

テンポラリーブリッジの装着

- アバットメントからヒールキャップを外します。
- テンポラリーブリッジをブリッジスクリューで固定します。適合を確認します。
- 補綴用ドライバーハンドルにマルチベースドライバー EV を装着し、トルクレンチ EV を使用して推奨トルク (15Ncm) でブリッジスクリューを締め付けます。
- 機能性、咬合のバランスおよび発音の確認をし、必要であれば再度義歯を調整してください。



ステップバイステップ - 最終補綴物の作製

以下の補綴物作製のステップバイステップでは、印象採得をオープントレー法で説明しています。

注意：クローズドトレー法による印象採得も可能です。

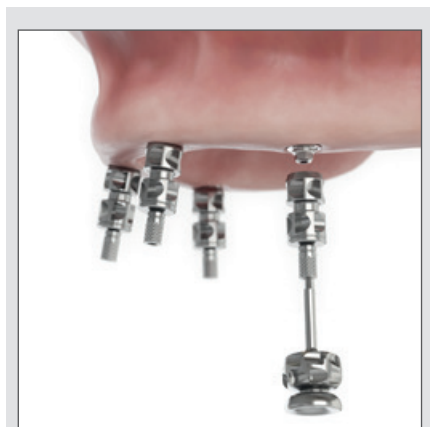


マルチベースEV
ピックアップ
(オープントレー用)



マルチベースEV
トランスファー
(クローズドトレー用)

チェアサイドの手順 - オープントレー



マルチベースEVピックアップ

- テンポラリーブリッジを外します。
- ヘックスドライバー EV でピックアップを装着します。
- 手指による軽い力 (5-10Ncm) で確実にピックアップを固定します。

印象材の注入

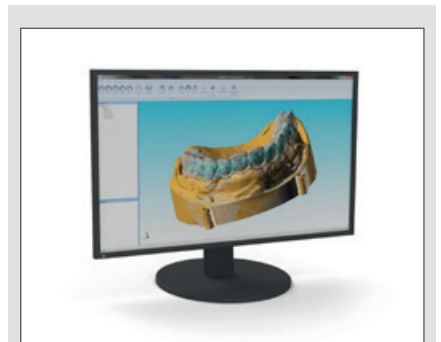
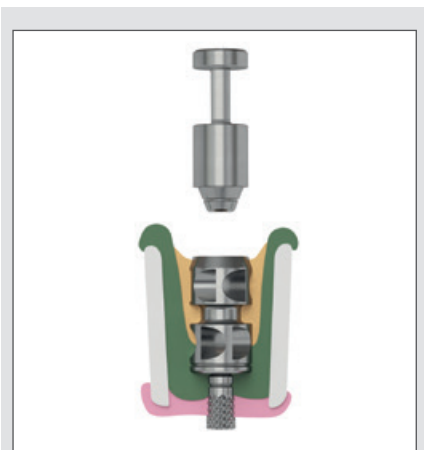
- ワックスでトレーのオープンになっている部分をカバーします (1a)。
- それぞれのピックアップにシリコン印象材を注入します (2a)。

印象採得

- 印象材を盛ったトレーを配置し、印象採得します。
- 印象材が硬化したら、ピンを緩めて印象を取り外します。
- 印象内のピックアップの固定が安定していることを確認します。
- テンポラリーブリッジを再び装着します。

以下はアトランティススーパープラストラクチャー（以下AS）の作製手順に従って説明します。マルチベースEVバーンアウトシリンダーにワックスアップし、ブリッジを鋳造する通常の補綴作製法も可能です。

ラボサイドの手順 - オープントレー法



マルチベースEVピックアップの マルチベースEVレプリカへの装着

- マルチベースEVレプリカをマルチベースEVピックアップに接合し、印象が破損しないよう気を付けながら締め付けます。
- 手指による締め付けトルク（5-10Ncm）で固定します。

注意：マルチベースEVレプリカは再使用禁止です。

作業用模型とセットアップモデル

- レプリカの周囲に分離材を塗布し、可撤式のガム材を使用して粘膜の複製を準備します。
- 高品質の石膏を流し込んで作業用模型を作製します（1a）。
- セットアップモデルを準備します（2a）。
- ラボサイドでの詳細な技工手順については、アトランティススーパープラストラクチャーデザインガイドを参照してください。

アトランティススーパープラストラクチャー

- ASの注文につきましては、専用のウェブオーダー上で、入力手順に従って注文してください。
- ビューアーにてデザインを確認し、最終的に承認するとASの製造を始めます。



マルチベースEV
ブリッジスクリュー

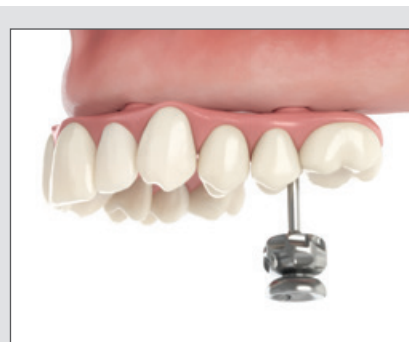


マルチベースEV
ラボブリッジスクリュー

ラボサイドの手順



チェアサイドの手順



最終補綴物の作製

- ASは歯科技工所へ納品されます。

注意：マルチベースEVラボブリッジスクリューは、アストラテックインプラントシステムEV用のASと一緒にラボサイドで使用してください。

- 最終補綴物を作製します。

最終補綴物の装着

- テンポラリーブリッジを外します。
- 最終補綴物をブリッジスクリューで接合し、フィットを確認します。
- 補綴用ドライバーハンドルにヘックスドライバーEVを装着し、トルクレンチEVを使用して推奨トルク (15Ncm) でブリッジスクリューを締め付けます。
- スクリューチャンネルにコンポジットレジンなどの適切な充填剤を入れる前に、スクリューヘッドをカバーしてください。
- 隣接歯とのコンタクトを確認し、必要に応じて咬合関係を修正します。

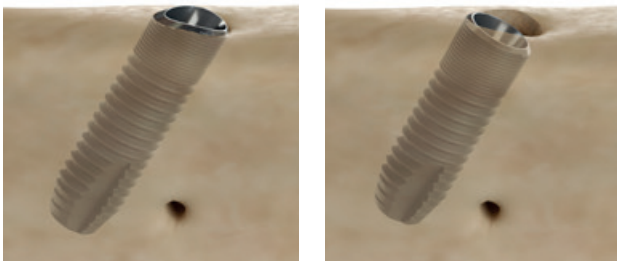
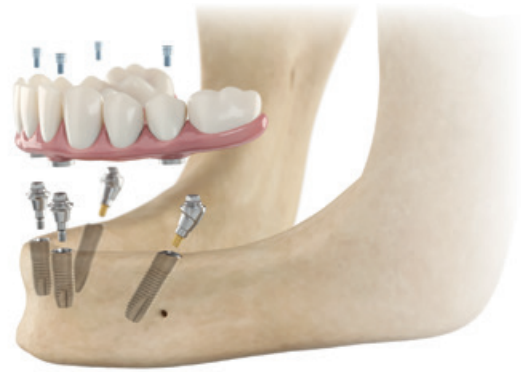
注意：チェアサイドにて最終補綴物を装着するために、ラボサイドからのラボブリッジスクリューから口腔装着用のマルチベースEVブリッジスクリューに交換してください。



オッセオスピードプロファイルEV

ユニークなスロープ状のデザインであるオッセオスピードプロファイルEVを傾斜埋入することで、アバットメント装着の際にインプラント上部の骨を形成もしくは切削する必要が軽減されます。

そのオッセオスピードプロファイルEVを遠心へ傾斜埋入することにより、辺縁骨と水平にインプラント周囲を保つことができます。通常のインプラントを傾斜埋入したときは、遠心サイドが骨縁下に位置するため、アバットメントに干渉する部分の骨は形成する必要があります。オッセオスピードプロファイルEVを使用することで、それを避けることが可能になり、結果的にボーンリマーの必要性が減少します。



オッセオスピードプロファイルEV 4.2 Pインプラントを30°傾斜埋入した場合
オッセオスピードEV 4.2インプラントを30°傾斜埋入した場合

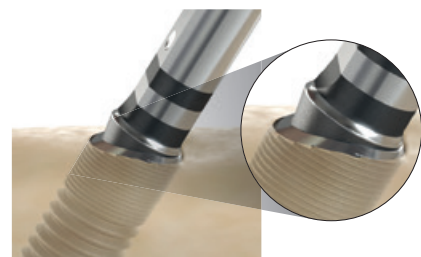
インプラント埋入

■ オッセオスピードプロファイルEVインプラント

- インプラント傾斜部の最も低い根尖側の位置を決めます。

インプラントドライバープロファイルEVの平らな面をインプラント傾斜部の最も低い根尖側の決められた位置に合わせて、インプラントの埋入位置を確実にします。ほとんどのケースでインプラント傾斜部の最も低い根尖側は、近心側に位置し、インプラントスロープ状すべてが骨頂面と同じ位置になります。

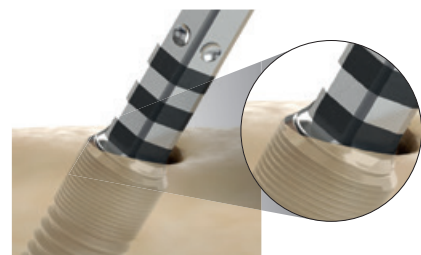
注意：インデックス無しのマルチベースアバットメントEVのみオッセオスピードプロファイルEVに装着できます。



■ オッセオスピードEVインプラント

- 装着するマルチベースアバットメントEVの角度に合わせてインプラントの埋入方向を決めます。

インデックス付きアバットメントの装着を計画している場合、インプラントドライバーEVの6つの面の内1つを計画されたアバットメントの方向に合わせてください。インデックスなしのマルチベースアバットメントEVアングルドの装着を計画している場合、インプラントドライバー面の位置は任意となります。



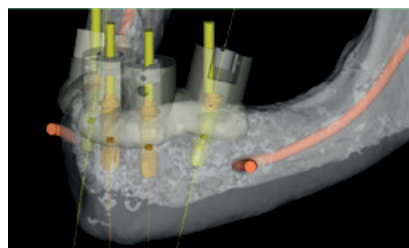
シムプラント コンピューターガイドド インプラントトリートメント

SmartFix コンセプトにおいて、計画された適切なインプラントポジションと正確な埋入方向を実現するためにシムプラント ガイデッドサージェリーが必要になります。シムプラントは、外科および補綴の両面からビジュアルでケースを確認できるクラウンダウンプランニングを備えています。

使用するコンポーネントを実質的に計画することで、ガイデッドサージェリーの手順を確認し、カスタムメイドのシムプラントセーフガイドを製作することができます。SmartFix コンセプトでは、通常臼歯部両サイドに埋入されたインプラントは、遠心方向に傾けて埋入する計画を立てます。

ほとんどのケースでは30°までの傾斜埋入が適用されます。マルチベースアバットメントEVは、オッセオスピードEVインプラント径の3.6/4.2/4.8mmに適用でき、ガイデッドサージェリーも可能です。

シムプラントセーフガイドを使用して埋入できるインプラント長は、最長15mmです。マルチベースアバットメントEV (ストレート, 17°および30°) は、シムプラントライブラリーより選択できます。



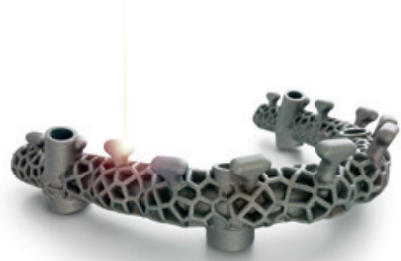
患者固有のアトランティス スープラストラクチャー (AS)

スクリュー固定式

ブリッジおよびハイブリッドはアノミカルデザインのフレームワークで、セラミック、ハイブリッドレジン、フルジルコニアクラウン、人工歯等を使って完成します。

ブリッジおよびハイブリッドASA (アンギュレーテッド スクリュー アクセス) のオプションの使用が可能です。最適な審美的、機能的結果を得るために、インプラント/アバットメントの軸に対して補綴スクリューのアクセスホールを最大30°まで修正できます。

スクリュー固定式の修復では、メタル3Dプリンティングの技術によるAM (アディティブマニファクチャリング) でのユニークな形状のフレームも利用できます。チタンもしくはコバルトクロムにより製造が可能です。



アタッチメント固定式

アトランティス 2 in 1は、インプラントに固定されるプライマリストラクチャーおよびプライマリストラクチャーへ固定されるセカンダリーストラクチャーからなるブリッジです。プライマリおよびセカンダリーストラクチャーのどちらもチタンで使用できます。

アトランティスバーは、チタンもしくはコバルトクロムで製造可能な可撤式補綴物の支持に使用できます。さまざまなアタッチメントのオプションがあります。



ボーンリーマー EV

ボーンリーマーは、アバットメントを装着する際に骨が干渉する場合、その骨を取り除くために使用するオプションのインストゥルメントです。ボーンリーマーはボーンリーマーガイドと一緒に使用します。アバットメントを正確に装着するためにその妨げとなる余分な皮質骨を取り除く目的で使用します。

- ボーンリーマーガイドは、インプラント径を識別できるようにカラーコード化されています。ボーンリーマーガイドは、ボーンリーマーを正しい位置に誘導し、また適切な深さを止まるようストッパーの役割にもなります。
- ボーンリーマーとボーンリーマーガイドはオッセオスピードEVのインプラントラインアップ3.0mmから5.4mmまで対応し、ほとんどのアバットメント径やデザインに適用できます。
- スモールトレイ EVのボーンリーマー用オーバーレイにはインプラントサイズごとに推奨するリーマーが表示されています。
 - 線 : 第一選択として推奨
 - 点線 : 第二選択として推奨
 - トレー上には、その他ラウンドドリルなどを保管できるスペースがあります。

注意: ボーンリーマーガイドは、スクリー部分を上にくるように保管してください。



ステップバイステップ

- ヘックスドライバーを使用して、手指でボーンリーマーガイドEVをインプラントへ装着します。
- 補綴用ドライバーハンドルに適切なボーンリーマー EVを装着します。
- ボーンリーマーガイドにボーンリーマーを装着し、注水下でボーンリーマーを手指で回転させてインプラント上の骨を形成します。もしくはモーターを使用して、注水下で最大100rpmの回転で形成します。

注意: ボーンリーマーは、おおよそ10回まで使用することができます。使用回数が10回以内でも切削効率の低下がみられる場合は、直ちに交換してください。



SmartFix[®] ガイド

SmartFixガイドは無歯顎のケースで、計画された近遠心的インプラントの傾斜方向をビジュアルで確認しながらドリリングできます。ドリリング中に頬舌的なインプラントの傾斜方向も確認することができます。

- SmartFixガイドは、3つのコンポーネントから構成されています。ボール上の接続部がついた細いピン、締め付けるスクリューおよびプレート上のガイド部からなります。
- マークは0°、15°、17°および30°が両サイドに示されています。



ステップバイステップ

- 3つのパーツを組み立てて、手指でスクリューを1、2回回転させ締め付けて、その後ピンとガイドが固定されているか確認してください。
- 切開後、顎骨の中間部に1-ツイストドリルEV (Ø 1.9mm) を使用して11mmまで形成します。
- ガイドは口腔外で予め形を整えます。
- ガイドを顎骨に装着します。
- ドリリング中、ドリルがガイドの埋入角度のマークに沿っているか確認します。
- 使用中ガイドのすべてのパーツが固定されているか常に確認してください。

注意: SmartFixガイド使用後は、必ず3つのパーツに分解して洗浄してください。必ず乾燥させてから滅菌してください。

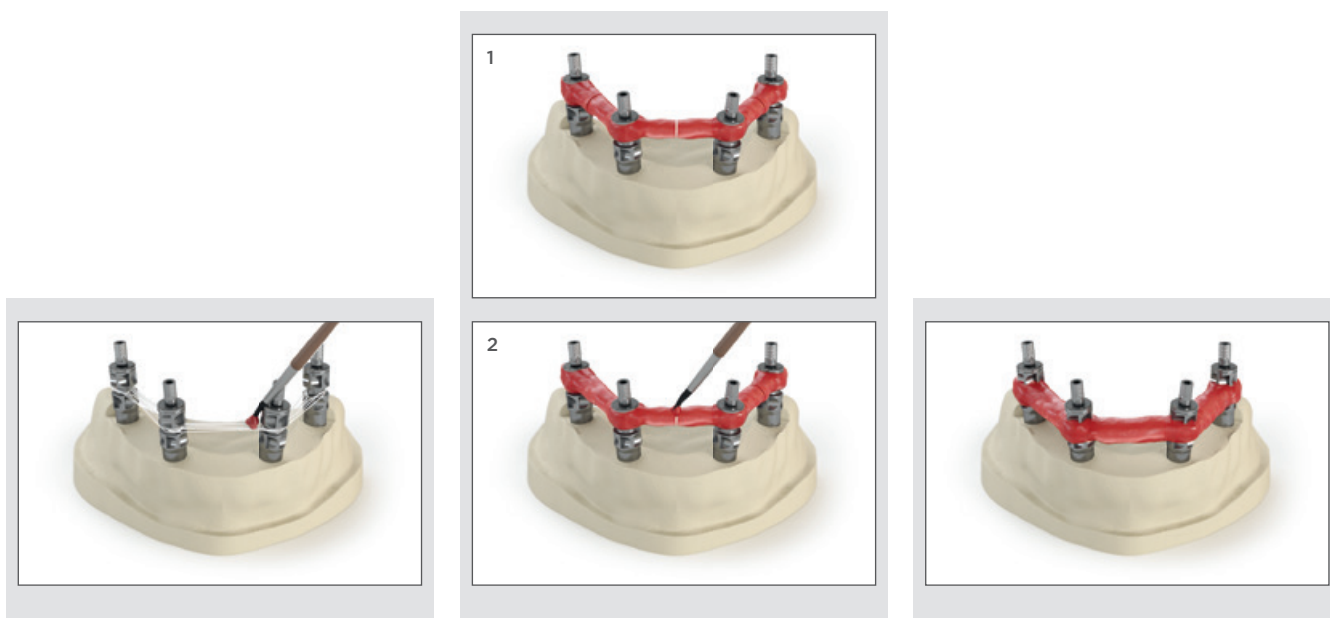


ステップバイステップ - ベリフィケーション (確認用) ジグの作製

ベリフィケーションジグは、作業模型上のインプラント体の位置の精度を確認するためのオプションです。不適合が明らかになった場合は、ジグを調整し、印象採得をして新しい作業模型を作製します。ベリフィケーションジグなく作業した場合、補綴製作に妥協することになり、結果的に時間とコストの増加につながる可能性があります。



ベリフィケーションジグの作製方法 - ラボサイド



ジグの基盤作製

- マルチベースEVピックアップをマスター模型内のレプリカに装着します。
- ピックアップの周りをデンタルフロスで巻き付けます。巻きつけたフロスがピックアップを固定するための常温レジンはしくは流動性のコンポジットレジンの土台となります。
- レジンのパウダーと液を混和しフロス上に盛っていきます。

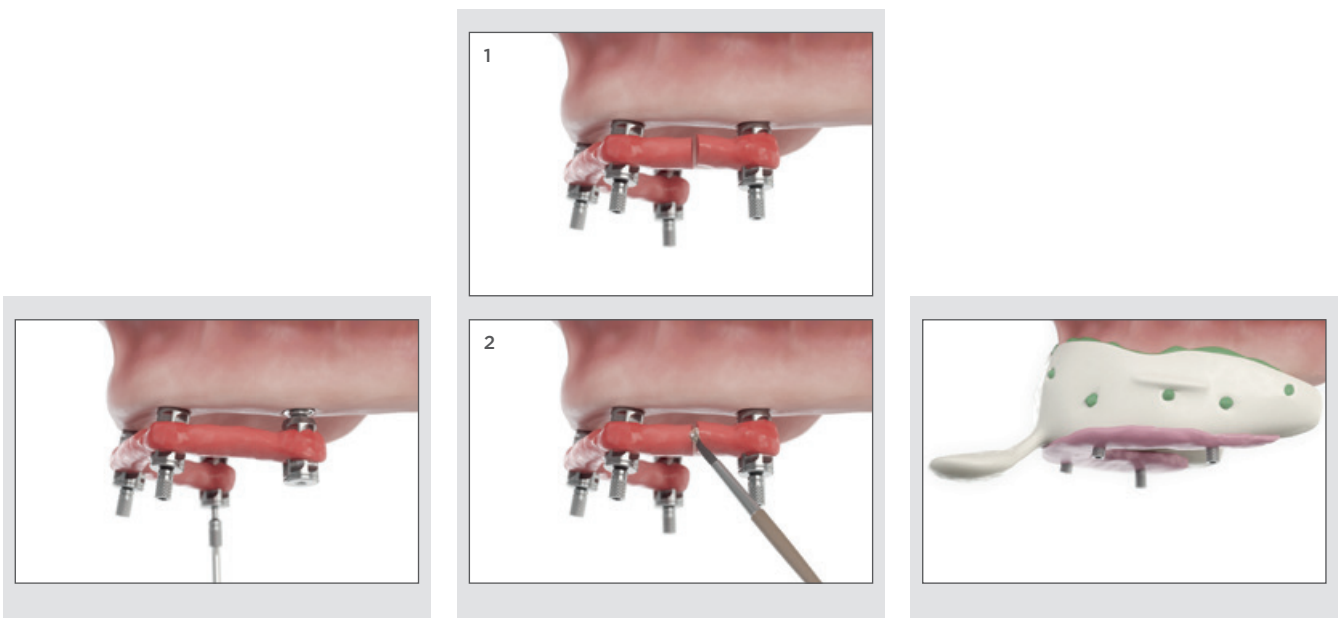
ジグの最終調整

- レジンの硬化後、口腔内へ装着する前にベリフィケーションジグがストレスフリーか確認します。
- レジンの硬化後、ベリフィケーションジグをセクションごとにカットし、テンションを緩めます(1)。
- 再度少量のレジンで、カットした部分を連結します。これによりジグを模型から外した際、レジンの収縮によるゆがみを防ぐことができます(2)。

口腔内への装着

- ベリフィケーションジグを口腔内へ装着します。

ベリフィケーションジグの作製方法 - チェアサイド



装着と試適

- ベリフィケーションジグを口腔内に装着する際、最遠心部のコーピングのスクリューのみ手指で固定します。
- 不適合が確認されたら、再度適合していない部分をカットし、すべてのピックアップを装着します。
- ジグが完全に装着されるためには、アバットメント上すべてでパッシブフィットが得られる必要があります。

ジグの再修正

- 適合していないセクションをカットします (1)。
- 口腔内で常温レジンを使用してジグを連結します (2)。

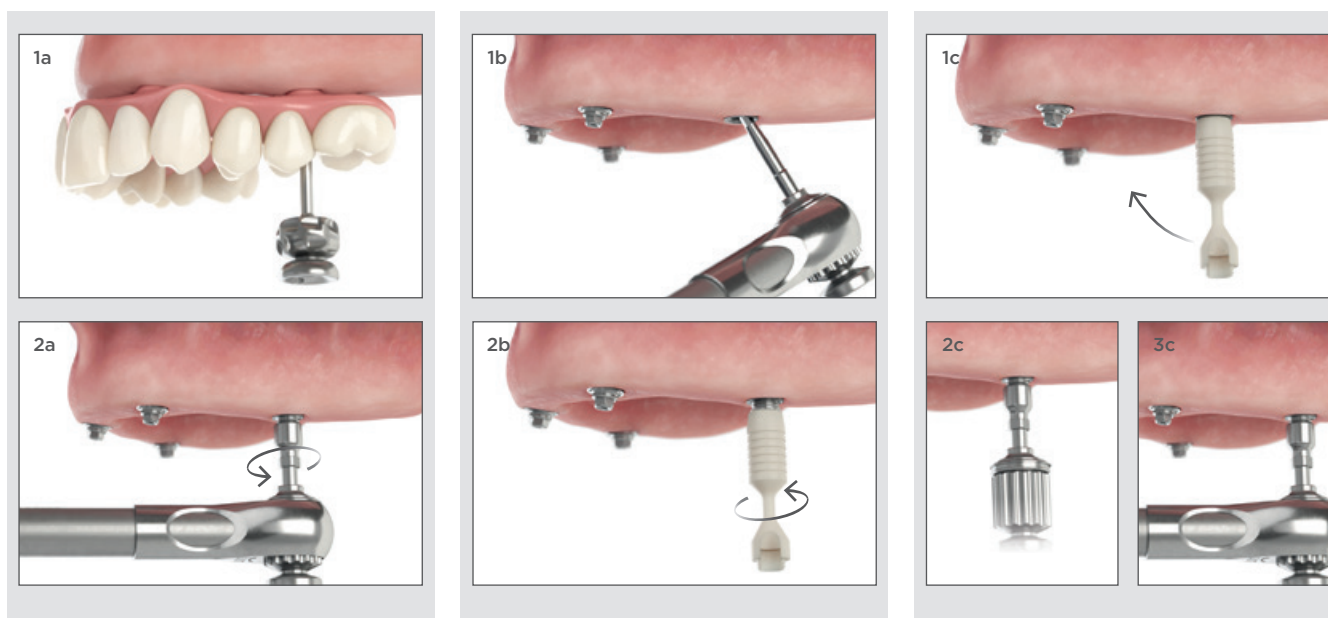
印象採得

- 作製したジグを使用して印象採得し、作業模型用に石膏を流します。
- 新しい作業用模型は適合の良い最終補綴物作製のために使用します。

ステップバイステップ - マルチベースアバットメントEV, 17°/30°の最終固定

以下は、テンポラリーブリッジ装着の際に、25Ncmより低いトルクで締め付けたケースでの説明になります。

注意：マルチベースアバットメントEVストレートの場合も、テンポラリーブリッジを25Ncmより低いトルクで締め付けたケースでは同様の手順となります。



アバットメントヘッドの取り外し

- テンポラリーブリッジを外します (1a)。
- 補綴用ドライバーハンドルにマルチベースドライバーEVを装着し、必要に応じてトルクレンチEVを使用してアバットメントヘッドを取り外します (2a)。

アバットメントボディ/ヘッド

- 補綴用ドライバーハンドルにヘックスドライバーを装着し、トルクレンチEVを使用して推奨トルク (25Ncm) でアバットメントスクリューを締め付けます (1b)。
- アバットメントを取り外した際は、新しいマルチベースEVアバットメントヘッド (ホルダー付き) (商品コード：26192) の使用をお勧めします。
- アバットメントヘッドのホルダーを使用してアバットメントヘッドをアバットメントボディへ装着します (2b)。

アバットメントヘッド

- パチンと折るようにホルダーを取り外します (1c)。
- マルチベースドライバーEVを使用して、最初に手指でアバットメントヘッドを固定します (2c)。
- 補綴用ドライバーハンドルにマルチベースドライバーEVを装着し、トルクレンチEVを使用して推奨トルク (25Ncm) でアバットメントヘッドを締め付けます (25Ncm) (3c)。
- テンポラリーブリッジをマルチベースEVブリッジスクリューで固定し、適合を確認し、必要であれば修復します。


注意：テンポラリーブリッジによる修復が終了しましたら、最終補綴物の作製 (P12) をご参照ください。

スクリュー固定式補綴物


マルチベースアバットメントEV, ストレート/アングルド, チタン合金製, PEEKプラスチックホルダー, 滅菌済

- 複数歯のスクリュー固定式補綴のみ対応
- トップコーン部の角度 (21°) によりインプラントが平行でない状況でも最大42°までブリッジ装着可能
- すべてのプラットフォームで同じ補綴接合デザイン
- プラスチック製のホルダーにアバットメントが装着されデリバリーされるためアバットメントの装着が簡便

マルチベースアバットメントEV, ストレート

- 1ピースアバットメント
-  Index freeアバットメントは任意の回転位置に固定されます。
- ストレートのホルダーには8つのマーキングがされています。
- 装着もしく撤去には、マルチベースドライバーEVが必要です。

マルチベースアバットメントEV, 17°/30°

- 3つのパーツからなるアバットメントボディ、分離したアバットメントヘッドとアバットメントに装着されたアバットメントスクリュー
-  6ポジション
オッセオスピードプロファイルEVには使用不可。
-  Index freeアバットメントは任意の回転位置に固定されます。
- アバットメントヘッド部はプラスチックホルダーに予め装着されています。
- 17°用のホルダーには4つのマーキングがされています。
- 30°用のホルダーには6つのマーキングがされています。
- アバットメントスクリュー装着にはヘックスドライバーEVが必要です。アバットメントボディにアバットメントヘッドを締め付けるにはマルチベースドライバーEVが必要になります。



3.6 マルチベース アバットメントEV



A - 垂直高さmm	1.5	2.5	3.5
商品コード	26159	26160	26161

3.6 マルチベース アバットメントEV 17°



A - 垂直高さmm	1.5	2.5	1.5	2.5
B - 垂直高さmm	3	4	3	4
商品コード	26162	26163	26166	26167

3.6 マルチベース アバットメントEV 30°



A - 垂直高さmm	1.5	2.5	1.5	2.5
B - 垂直高さmm	4	5	4	5
商品コード	26164	26165	26168	26169

4.2 マルチベース アバットメントEV



A - 垂直高さmm	1.5	2.5	3.5
商品コード	26170*	26171*	26172*

4.2 マルチベース アバットメントEV 17°



A - 垂直高さmm	1.5	2.5	1.5	2.5
B - 垂直高さmm	3	4	3	4
商品コード	26173	26174	26177*	26178*

4.2 マルチベース アバットメントEV 30°



A - 垂直高さmm	1.5	2.5	1.5	2.5
B - 垂直高さmm	4	5	4	5
商品コード	26175	26176	26179*	26180*

*オッセオスピードプロファイルEVに使用可能

4.8 マルチベース
アバットメントEV



A - 垂直高さ mm	1.5	2.5	3.5
商品コード	26181*	26182*	26183*

4.8 マルチベース
アバットメントEV 17°

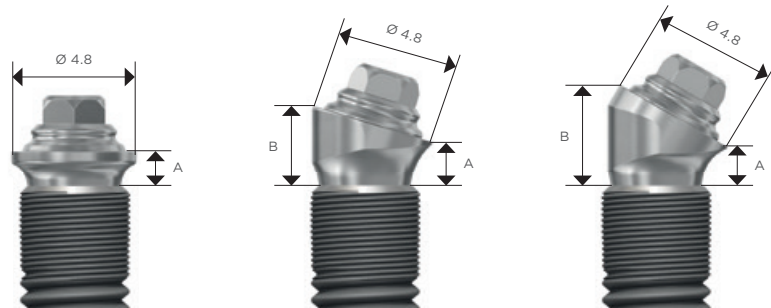


A - 垂直高さ mm	1.5	2.5	1.5	2.5
B - 垂直高さ mm	3	4	3	4
商品コード	26184	26185	26188*	26189*

4.8 マルチベース
アバットメントEV 30°



A - 垂直高さ mm	1.5	2.5	1.5	2.5
B - 垂直高さ mm	4	5	4	5
商品コード	26186	26187	26190*	26191*



補綴用インスツルメント

マルチベースドライバー EV



全長 mm	19
商品コード	26204

マルチベースドライバー EV

ステンレス製, 未滅菌

- マルチベースアバットメントEVの装着および除去用。
- アバットメント除去する場合は、トルク伝達をサポートできるサージカルドライバーハンドルをご使用ください。

*オッセオスピードプロファイルEVに使用可能

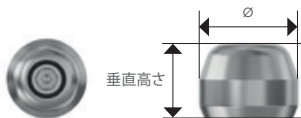
補綴用コンポーネント

補綴用コンポーネントは、グループやマーキングによってアストラテックインプラントシステムの類似する他の補綴用コンポーネントと区別しています。

マルチベースEVヒールキャップ

チタン合金製, 滅菌済み, 1ピース

- 直径がマーキング 識別のためレーザーリング付き



マルチベースEVヒールキャップ

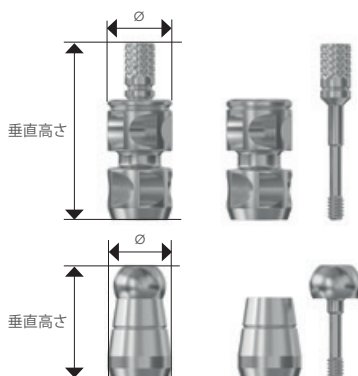


Ø mm	5.4
垂直高さ mm	4
商品コード	26193

マルチベースEVピックアップ、トランスファー

ステンレス製, 未滅菌

- ピックアップ 2ピース、連結のためのグループ付き
- トランスファー 2ピース
- 識別のためのグループ付き



マルチベースEV

ピックアップ

トランスファー



Ø mm	5.5	5.5
垂直高さ mm	15	9.5
商品コード	26195	26194

マルチベースEVレプリカ

ステンレス製, 未滅菌, 1ピース

- 識別のためのグループ付き

マルチベースEVテンポラリー シリンダー

チタン合金製, 未滅菌

- 識別のためのグループ付き

マルチベースEV

レプリカ

テンポラリーシリンダー

バーンアウトシリンダー



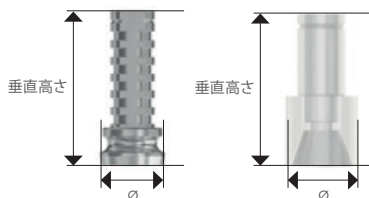
Ø mm	-	5.0	4.8
垂直高さ mm	-	12	10
商品コード	26201	26202	26203

マルチベースEVバーンアウトシリンダー

PMMAバーンアウトプラスチック, 未滅菌

- 識別のためのグループ付き

注意：ブリッジスクリューは別途オーダーが必要



マルチベースEV
ブリッジスクリュー



マルチベースEV
ラボブリッジスクリュー



4個入

	M1.4	M1.4
スクリューヘッド高さ mm	1.65	1.65
スクリューヘッドØ mm	2.1	2.1
商品コード	26196	26200

マルチベースEVブリッジスクリュー

チタン合金製, 未滅菌

- 識別のためのグループ付き
- M1.4, 陽極酸化処理 (ライトブルー)

マルチベースEVラボブリッジスクリュー

チタン合金製, 未滅菌

- 識別のためのグループ付き

マルチベースEV
ラボアバットメントピン



長さ mm	14	18	22
商品コード	26197	26198	26199

マルチベースEVラボアバットメントピン

ステンレス製, 未滅菌

- 識別のためのグループ付き

スペアパーツ

マルチベースEVアバットメントヘッド (ホルダー付)



商品コード	26192
-------	-------

マルチベースEVアバットメントヘッド (ホルダー付)

チタン合金、PEEKプラスチック (ホルダー), 滅菌済み

- アバットメントヘッドはホルダーに装着されています。
- マルチベースアバットメントEV 17°と30°両方に使用可能です。

アバットメント
スクリュー EV



	M1.6	M1.8	M2.0
商品コード	25204	25205	25206

アバットメントスクリュー EV

チタン合金製, 未滅菌

外科用インスツルメント

スマートフィックスガイド

ステンレス製, 未滅菌

- 3ピース
- 正確な角度でドリリングするためのガイドとして使用

スマートフィックス
ガイド



商品コード	26205
-------	-------

ボーンリーマー EV

ステンレス製, 未滅菌

- ボーンリーマーとボーンリーマーガイドは、3.0から5.4までのインプラントに装着できるほとんどのアパットメントサイズおよびデザインに対応しています。
- レーザーエッチングされた深度マーキング
- 直径のマーキング
- 適切なアパットメントを装着する際に妨げとなる過剰な皮質骨を取り除くために使用

ボーンリーマー EV

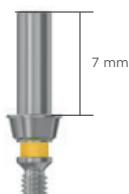


Ø mm	4.0	4.6	5.2	5.8	6.4	7.0
全長 mm	26	26	26	26	26	26
商品コード	26206	26207	26208	26209	26210	26211

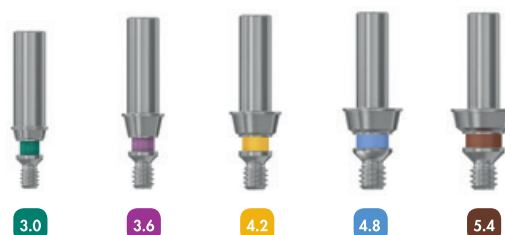
ボーンリーマーガイドEV

ステンレス製, 未滅菌

- ボーンリーマー EV のガイドとして使用



ボーンリーマー
ガイドEV



商品コード	26212	26213	26214	26215	26216
-------	-------	-------	-------	-------	-------

スモールトレイ EVと オーバーレイボーンリーマー

PPSU プラスチック, シリコンホルダー未滅菌



スモールトレイ EV オーバーレイ ボーンリーマー用

	Length	Width	Height
実寸 mm	160	95	46
商品コード	26218*		



オーバーレイ ボーンリーマー用















商品コード	26217*
-------	--------

*インスツルメントは含まれておりません

トルクガイド - アストラテックインプラントシステムEV推奨締め付けトルク

使用手順		推奨締め付けトルク - Ncm
<ul style="list-style-type: none"> ■ インプラント埋入 		≤ 45 Ncm
<ul style="list-style-type: none"> ■ カバースクリュー ■ ヒーリングコンポーネント 		マニュアル/手指の軽い力 (5~10 Ncm)
<ul style="list-style-type: none"> ■ テンポラリーアバットメント ■ すべてのレベルでのテンポラリーレストレーション 		15 Ncm
<ul style="list-style-type: none"> ■ 最終アバットメント ■ インプラントレベルでの単歯修復 		25 Ncm
<ul style="list-style-type: none"> ■ アバットメントレベルでの最終補綴物 		15 Ncm

ラベル上に記載されているシンボルの意味と使用説明

 Date of manufacture	 Single use	 Consult instructions for use ifu.dentsplysirona.com Consult instructions for use.*
 Legal manufacturer.	 Do not re-sterilize	 LOT/BATCH number.
 Use by	 GOST is the valid quality certification system in Russian Federation.	 REF Article number.
 Sterilized using irradiation.	 Astra Tech Implant System® products carry the CE mark and fulfill the requirements of the Medical Device Directive.	 Contains article number (GTIN number), lot number and quantity.
 Caution: Federal (USA) law restricts this product to sale by or on a order of a dentist.	 Do not use if package is damaged.	* To read PDF files you will need Adobe Reader. Download free of charge at get.adobe.com/reader .

クラス分類	販売名	一般的名称コード	一般的名称	承認・認証・届出番号
III	ヒールデザインEV	70910000	歯科用インプラントアバットメント	22800BZX00337000
III	オッセオスピードEV	70909000	歯科用インプラントシステム	22800BZX00381000
III	ロケーターアバットメントEV	70910000	歯科用インプラントアバットメント	22800BZX00421000
III	テンプレデザインEV	70910000	歯科用インプラントアバットメント	22900BZX00113000
III	オッセオスピードEV ワンピースアバットメント	70909000	歯科用インプラントシステム	22900BZX00268000
III	テンプレデザイン プロファイル EV	70910000	歯科用インプラントアバットメント	22900BZX00290000
III	オッセオスピード プロファイル EV	70909000	歯科用インプラントシステム	22900BZX00322000
III	マルチベースアバットメントEV	70910000	歯科用インプラントアバットメント	23100BZX00036000
II	ODシリンダー	70819000	歯科インプラント用上部構造材	225AMBZX00004000
II	セミバーンアウトシリンダー	70819000	歯科インプラント用上部構造材	225AMBZX00005000
II	Dalboボールアタッチメントプラス	70819000	歯科インプラント用上部構造材	228AGBZX00116000
II	ロケーター インサート	38577000	歯科用精密バーアタッチメント	228AMBZX00002000
II	EV テンポラリーシリンダー	70819000	歯科インプラント用上部構造材	229AMBZX00002000
I	オッセオスピードEV 技工用器具	70757000	歯科インプラント技工用器材	13B1X10236Y05400
I	オッセオスピードEV 補綴用器具	70722000	歯科インプラント補綴用器具	13B1X10236Y05410
I	オッセオスピードEV 手術用器具	70965001	歯科用インプラント手術器具	13B1X10236Y05420
I	ロケーター 補綴用器具	70722000	歯科インプラント補綴用器具	13B1X10236Y05440
I	Dalboボールアタッチメントプラス 補綴用器具	70722000	歯科インプラント補綴用器具	13B1X10236Y05450
I	外科用インスツルメント オッセオスピードEV	32390000	手術用ドリルビット	13B1X10236Y05460
I	EVガイド用インスツルメント	70965001	歯科用インプラント手術器具	13B1X10236Y05470
I	ATリペアインスツルメント	70965001	歯科用インプラント手術器具	13B1X10236Y05480
I	粘膜パンチEV	16669000	歯科用スチールバー	13B1X10236Y05500
I	マルチベースEV補綴用器具	70722000	歯科インプラント補綴用器具	13B1X10236Y05550
I	ボーンリーマーEV	16669000	歯科用スチールバー	13B1X10236Y05540
I	スマートフィックスガイド	70965001	歯科用インプラント手術器具	13B1X10236Y05560

デンツプライシロナインプラントについて

デンツプライシロナインプラントは、アンキロス、アストラテックインプラントシステム、およびザイブのインプラント等のラインアップ、CAD/CAM アバットメントやシムプラントガイドドサージェリーなどのデジタル技術、インプラント治療のすべてのフェーズに対応した包括的なソリューションを提供しています。デンツプライシロナインプラントは、歯科医療従事者のために必要な価値を創出し、予知性が高く長期に安定したインプラント治療を実現し患者の QOL の向上を目指しています。

デンツプライシロナについて

デンツプライシロナは、世界最大級の歯科向け製品およびテクノロジーのメーカーで、世界の歯科業界と患者に向け、革新的なサービスを130年にわたり提供しています。デンツプライシロナは、世界的ブランドの強力なポートフォリオの下、歯科製品および口腔衛生製品を含む包括的なソリューション、並びにその他の医療用消費器材を開発、製造および販売しています。

デンタルソリューションカンパニーとしてのデンツプライシロナの製品は、革新的で高品質かつ効果的なソリューションを提供することにより、患者のケアを向上させ、より優れた安全かつスピーディーな歯科治療を実現します。デンツプライシロナはペンシルベニア州ヨークに本社を構え、オーストリアのザルツブルグに海外事業本部を構えています。同社の株式は、XRAY 銘柄で米国 NASDAQ に上場しています。

デンツプライシロナおよび同社製品の詳細については、www.dentsplysirona.com を参照してください。

THE DENTAL
SOLUTIONS
COMPANY

